

Kazuki Hiramine

Race Report

Date : 2017 年 11 月 12 日 Event : Super GT Round 8 Team : JLOC Class : 300 Class

Driver : Dr1 織戸学 Dr2 平峰一貴 Car : Lamborghini Huracan GT3 Circuit : Twing Ring Motegi

Qualify 1 平峰一貴 P2 Time 1`47.337 Qualify 2 織戸学 P10 Time 1`47.833

予選前に何度か S/U をどうするか話合いを行っていました。

FP で若干アンダーステアに悩まされていましたが、勝俣エンジニアと織戸選手と決めたセットアップで Q1 に挑みました。結果的に凄く良い方向に働き 2 番手をマーク。無事に Q1 を通過出来ました。

Q2 では織戸選手が電気系のトラブルに見舞われ、なかなかピットアウトできずにいましたが、ギリギリでピットアウト。そして時間が無い中でも、なんとか 10 番手タイムをマークして決勝で勝負出来る位置となりました。

Race Finished Retied

スタートを担当した織戸選手。スタートして数周後に 9 番手にポジションを上げる。

しかし、V 字コーナーで 500 クラスと接触してスピン。最小限のロスタイムでコースへ復帰し、織戸選手は熱い走りでポジションを上げて行きました。

そして、自分がヘルメットを被ろうとした時、メカさんから「ダメだ！」と言われモニターを見ると、自分達の乗る車から煙が出ているのを見ました。正直、何が起こったか分かりませんでした。

結局、ここでリタイヤとなり非常に残念な形でレースを終える事となりました。

しかし、決勝に向けたセットアップは非常に良く自分達が考えたセットアップに間違いはなく良い方向に行った事はチームにとって良かった点ではないかと思えます。

Summery

最終戦をリタイヤという残念な形で締めくくる事となってしまいました。

しかし、後半戦はチームそしてドライバー力を上げる為、皆が心一つにして助け合えたことで表彰台にも上る事が出来ました。今年一年支えて頂きました、チーム、織戸選手、スポンサー各社様そして応援して頂きました、全ての皆さんに心から感謝します。一年間多大なる応援を有難うございました！



